

特定非営利活動法人アクションタウンラボ

第1期 事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



まちの交流スペース

まちスポ^o福岡東

Machispo Fukuoka-higashi

2020.5.30

目次

1. 第1期事業方針	3
2. 第1期重点項目	3
3. 実施事業の実施報告と事業ごとの総括	
(1)交流スペースの利用促進に係る事業	
①まちスポ福岡東の運営	4
(2)地域活動の相談対応など、まちづくりの促進にかかる事業	
①地域活動の相談対応②新規事業の立ち上げ支援	6
③交流プログラムの実施④ランチ協働事業	8
⑤地域活動アドバイザー事業	10
(3)地域活動団体等のネットワーク化に係る事業	
①第6回全国まちスポ交流会を主催	11
(4)人材育成及び研修に係る事業	
①まちづくりの学校を開校「暮らしのつながり大学」	13
②インターシップの受け入れなど人材育成事業	14
③職員研修	15
(5)地域情報の収集・発信に係る事業	
①地域情報の収集・情報発信	16
②登録団体の広報支援	17
(6)パブリックスペース等の調査及び研究に係る事業	
①暮らしに関する実態調査研究	18
(7)災害に関する緊急支援及び復興支援に係る事業	
①災害復興支援②防災意識啓発	19
(8)法人経営	
①安定した運営基盤の構築 ②会議などの業務③会員に対する業務	
④経理などの業務⑤労務管理などの業務⑥総務関連の業務	20
4. まとめ	21

1. 第1期事業方針

私たちは、『孤立させない場所づくり』をミッションとして掲げ、地域の文化や風習、自然などを守り育てている組織や活動を支援していきながら、地域にネットワークを形成していきます。そして、まちの交流スペース「まちスポ福岡東」を活動拠点として、地域課題の解決に取り組む組織や個人が会う場をつくり、連携を推進していくことでミッションの実現に取り組みます。

2. 第1期重点項目

当法人の創設期にあたる第1期は、地域活動を支える組織基盤をしっかりと固めることに注力し、以下の3点を重点項目として取り組みます。

●サステナブルな運営基盤の構築

社会の孤立を解消する取り組みは短期間で解消するものではありません。ミッションの達成に向けて取り組んでいくには、永続的に活動を行なっていくことが必要であり、システムとして確立していくことが有効だと考えます。まずは組織基盤をしっかりと固めていくことから取り組んでいきます。

●市民の参画プログラムの開発

市民が社会活動に参画する機会を開発します。セミナーの受講やイベントスタッフやプロボノとしての活動参加、会員となって寄付を行う、広報誌づくりへの協力など、社会参加の形は様々です。その形を開発することで、私たちが市民と地域社会をつなぐ役割を担います。

●生活事態の把握

話す人がいない、相談できる人がいないなど、地域社会には様々な形の「孤立」が存在しています。また、その地域によって孤立の種類や背景も異なるものと思われます。暮らしに関する調査など、現在の状況について把握し、ミッションの達成に向けた活動へとつなげていきます。地域での暮らしに関する数字的根拠を持つことで、活動の根拠を構築していきます。



3. 実施事業の実施報告と事業ごとの総括

(1) 交流スペースの利用促進に係る事業

① まちスポ福岡東の運営

地域課題の解決など暮らしをより良くする活動へ、活動場所を貸し出しました。キッチン付きの「コミュニティールーム」と予約なしで使える「ミーティングルーム」があり、常時1名以上が常駐して、利用案内、受付対応を行いました。また、利用促進に繋がるような自主事業や地域住民の発表場所としてギャラリーコーナーの貸し出しなどもおこないました。そのほか、行政や企業、NPOなどからの視察受け入れ、まちづくりに関する意見交換を行ったり、WEBサイトやFacebookなどで情報発信をしたり、地域活動を広げる拠点として機能しました。



■ 利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
コミュニティールーム	271	430	433	391	615	438	501	593	676	330	304	489	5471
ミーティングルーム	102	158	180	205	204	168	216	273	236	131	153	150	2176
館外	0	280	0	700	70	0	237	0	463	332	0	0	2082
利用者合計	373	868	613	1296	889	606	954	866	1375	793	457	639	9729

■ 稼働率

稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	28.1%	33.3%	43.0%	39.3%	42.0%	37.0%	50.0%	37.7%	44.4%	47.0%	28.2%	26.9%	38.1%
前年度稼働率	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0%	33.9%	33.9%	35.2%	32.0%
前年度との差	-	-	-	-	-	-	-	-	19.4%	13.1%	-5.7%	-8.3%	6.1%

■ 登録団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	総登録数
新規登録数	8	2	1	0	3	3	4	2	1	1	0	0	25	53

■ ギャラリー展示

展示期間	展示団体	内容
4/1~5/24	ニコマミーラボ	プログラミング教室の中で子どもたちが作ったロボットを展示
5/25~6/30	九産大造形短大部JUKE-BOX	学生の創作したさまざまなカテゴリーの作品グループ展
7/17~8/27	九産大写真学科小林勇太	写真学科で学ぶ学生の写真展
9/10~10/11	つくりば☆こもれび	団体メンバーが創作したさまざまなカテゴリーの作品グループ展
11/15~12/29	NonderLand(難病NET.RD福岡)	メンバーのNonderLandのイラスト作品展
3/10~3/31	九産大芸術学部 道導	学生の創作したさまざまなカテゴリーの作品グループ展

■ 視察対応

視察団体	視察日	人数	内容
空港環境整備局・福岡国際空港株式会社	4/25	5	空港周辺のまちづくり、また、企業との協働によるまちづくりに対して意見交換を実施
福岡市副市長・子育て支援課	7/26	4	福岡駅構内にある子育て支援施設の活用について意見交換を実施
福岡市市長・都市計画課	11/21	7	東福岡駅再開発について意見交換を実施
福岡市子ども未来局 子どもNPOセンター福岡・Tees	2/6	6	まちスポ福岡東を活用した子どもの居場所づくりの可能性について意見交換を実施

■ 利用促進事業

事業名	期間など	参加人数など	内容（講師、協働など）
一コマ無料券配布	5/26~8~31	6団体利用	自治協関係団体などに無料券を配布し、地域団体6団体が活用
なみさんのCookig Party	18回	延べ141人	講師：premier 末松氏 コミュニケーションが生まれる料理教室をテーマに実施。料理を作るだけでなくその後の茶話会までセットして実施
パパとつくっちゃおう！ 父と子のスパイスカレー教室	3回	延べ29人	講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 早田氏 の家事参画と母親の自由な時間を作るをコンセプトに「父と子」限定で料理教室を実施
漁師直伝！漢の料理教室	2回	延べ21人	小呂島しまつくり協議会・旋網組合の漁師を講師に迎え、男性向けの魚料理教室を実施
学習室開放	7/22~8/20	延べ21人	夏休みの宿題などに取り組む場所の提供を実施。比較的空いている夕方の時間帯を学習室として開放

(2)地域活動の相談対応など、まちづくりの促進に係る事業

①地域活動の相談対応 ②新規事業の立ち上げ支援

■ 事業概要

地域活動の実施や広報、運営などについての相談に対して対応し適切なアドバイスをするとともに、一緒に活動していく仲間を増やしていきました。また、イベント開催や団体の設立、新規事業の立ち上げ支援を行いました。



■ 実施内容

①相談対応 合計175件

相談内容	相談件数	相談内容	相談件数
コミュニティルームの利用促進	67	ボランティア希望	2
団体設立や組織運営など	21	企業からの協働相談	6
事業企画や運営についての相談	28	教育連携（インターン含む）	10
団体の広報支援	26	まちづくりの推進	16

②新規事業立ち上げ支援

事業名	団体名	支援内容
フードバンク福岡下原ベース立ち上げ支援	NPO法人フードバンク福岡 大和リース株式会社	商業施設では全国初となる常設のフードバンクの拠点の立ち上げ及びその後の運営支援
絵本「あかとあお」出版支援	九産大造形短大部「あかとあお」	ギャラリー展示に絵本を展示した学生とその絵本を見た社会人がともにその絵本を出版することに挑戦するプロジェクトが立ち上がり支援
Kauhora x 立花高校 不登校支援事業	Kauhora・立花高校	Kauhoraから不登校支援事業を立ち上げたいと相談があり、立花高校とつなぎ協働事業が発足。その立ち上げ支援を実施。
SDGs de 地方創生 xLSP x 教育支援	SDGs推進ネットワークin九州 NPO法人いるか	SDGs de 地方創生カードゲームを体験しLEGOブロックを使った振り返りを実施。また、参加費の一部を教育支援団体NPO法人いるかに寄付。学びから実践まで行う事業の立ち上げを支援
こどもといっしょにこどもになる ~おやこらくがきバトル~	檻解体プロジェクト実行委員会	大人も子どもも持っている心の中の自身を縛っている「心の檻」。その檻を普段できないことを思い切ってしまうことで前向きに生きようとする開放しようとした取り組み
ZERO Weast HAKATA立ち上げ支援	SDGs推進ネットワークin九州	SDGs推進ネットワークin九州と協働した事業がきっかけで参加者が自ら環境問題を取り組む活動を始めたいとの相談に発展し団体立ち上げをSDGs推進ネットワークin九州と協働で支援
グロースフォーシー立ち上げ支援	グロースフォーシー	キッズプログラミングで培った経験をもとに、このメソッドでもって地域貢献できる仕組みを支援。公民館での定期開催に向けて支援
もぐぼか事業企画支援	もぐぼか	食品ロスに取り組む団体の立ち上げを支援。また、フードバンク関連事業とのコーディネートも実施
Wide Revolutiion	Wide Revolutiion	これまで高校生と社会人がコミュニケーションできる場作りをしてきた団体が地域ともっと繋がりたいとのことで事業の立ち上げを支援
猫カフェ立ち上げ支援	一般社団法人楓福社会	これまで自施設内でのみ開催していた就労者支援施設利用者のコミュニティカフェ事業を地域でも開催したいとの相談から新規事業の立ち上げを支援
寄付付き弁当販売事業	KSU Cooking 愛好会	団体が持っているスキルで持って地域貢献を進めたいとの想いから、寄付付き弁当の販売を着想。弁当の販売先から寄付先までアドバイスを実施
Afernoon Tea Taik 支援	Afernoon Tea Taik	団体代表者が九産大進学をきっかけに、新たな事業展開を周辺地域でできないかとの相談から、新たな組織運営に対する相談支援
フェアトレード活動支援	ミレニアル	エシカルな活動に関心が高く、どのようにして事業企画をして良いかの相談対応から次年度に向けて新規事業の開発を支援
健康フェスタ	香椎丘リハビリテーション病院	医療機関が地域にできることをないかと地域で「健康フェスタ」の開催を着想。その事業の立ち上げと場の提供を支援
ひとつ屋根の下プロジェクト	ひとつ屋根の下プロジェクト	地域にある「孤立」の解消を主な目的とし、独居高齢者と学生がともに暮らし相互に扶助していく事業の立ち上げたいとの相談から次年度事業立ち上げに向けて支援

(2)地域活動の相談対応など、まちづくりの促進に係る事業

③交流プログラムの実施 ④BRANCH協働事業

■ 事業概要

地域活動団体や利用登録団体、そして地域住民の交流を促すプログラムを実施し、地域つながりを醸成していきました。また、当法人が運営するまちスポ福岡東が入居する商業施設「BRANCH福岡下原」と協働し、地域の活性化及び気軽に社会貢献活動に参加できるきっかけづくりを実施しました。



③交流プログラムの実施				
事業名	期間など	参加人数 など	講師や協働団体など	ボランティア参加 人数
「かぞくだいすき！かぞくのえがおをかこう！」似顔絵展	5/3~5/5 5/10、5/12	184	太陽保育園・やまのみ保育園 わんぱく保育園	
かぞくだいすき！かぞくのえがおをかこう！	5/12	250	九産大造形短大部JUKE-BOX	6
妄想まちづくり（仮）	7/4	45	ブルースカイ株式会社貞末氏、NPO法人九州コミュニティ研究所松野氏	8
みんなのまちに福岡市科学館がやってくる！ 「空気のチカラ」ってすごい！	8/23	40	福岡市科学館	4
九州電力presents「電気ってなあに？」	8/22	23	九州電力株式会社東営業所	
スペースエデュケーションスクールしもぼる 「かさ袋ロケットを作って飛ばそう！」	8/25	12	JAXA宇宙教育センター	5
Green Drinks Vol.3	9/1	25	西南学院大3年福本氏・ 福岡女学院大4年有吉氏 福岡女子大3年坂本氏	10
登録団体交流会	9/6	12		
フードバンク福岡下原ベース開所記念 「0円キッチン上映会」	10/30	62	ユナイテッドピープル株式会社関根氏・九産 大商学部間間教授 NPO法人フードバンク 福岡雪田氏・もぐぼか井手氏	4
まちスポ福岡東周年際	11/30~12/1	507	各種ワークショップなど	20
周年祭トークイベント 「夫婦ってなあに？」	11/30	40	Domani 中山氏・Logista株式会社 中村氏 NPO法人ファザーリング・ジャ パン九州 森島氏	10
④BRANCH協働事業				
夏休み縁日	7/28	300	大岳おやじの会・マックスパリュ香椎店	
「こどもといっしょにこどもになる」	8/18	18	檻解体プロジェクト実行委員会	12
全国まちスポキャラバン「遊べる絵本展」	8/31	78	香住丘文庫・こどもディスコ・CANVAS あかとあお・大和リース株式会社 和田アスカ氏	8
東区RUN伴+2019	10/12	209	東区RUN伴実行委員会（事務局：東区社協）	67
BRANCH福岡下原 1st anniversary concert	12/1	176	九産大ダッキージャズオーケストラ window orchestra宴創	3
BRANCH JAZZ Christmas	12/15	287	九産大ダッキージャズオーケストラ 福岡女子大合唱愛好会&ESS	3
BRANCHクリスマスワークショップ 「洋風しめ縄を作ろう！」	12/21	81	Kae Handmade	
新春BRANCH餅つき大会	1/13	330	地域住民有志・マックスパリュ香椎店 ふくやBRANCH福岡下原店	22

(2)地域活動の相談対応など、まちづくりの促進にかかる事業

⑤地域活動アドバイザー事業

■ 事業概要

地域活動団体や企業体、教育機関などの地域連携を構築するためのアドバイザーとして活動し、より地域が連携していく仕組みづくりを支援しました。



■ 実施内容

団体	役職	内容	任期
下原ともづくりの輪 (香椎下原校区高齢者支援事業所ネットワーク)	アドバイザー	香椎下原校区に所在している高齢者支援事業所の有志による団体で、組織運営や事業企画、地域との連携についてアドバイスを行った	6/10~3/31

参加団体（11団体）

NPO法人まちづくりスポット恵み野・NPO法人まちづくりスポット仙台・認定NPO法人まちづくりスポット稲毛・NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎・認定NPO法人まちづくりスポット・認定NPO法人しがNPOセンター・NPO法人コミュニティサポートセンター神戸・一般社団法人北長瀬エリアマネジメント・認定NPO法人とす市民活動ネットワーク・大和リース株式会社

1日目（1月22日） 参加者数：65名

時間	タイトル	内容
12:30-13:00	現地見学	まちスポ福岡東及びフードバンク福岡下原ベースの見学
14:00~17:00	まちスポ事例発表	各まちスポの一押し事業をプレゼンテーションを実施
17:00~17:15	グループウェアの活用方法	認定NPO法人まちづくりスポット田辺理事よりサイボウズガルーンの活用方法をレクチャー
17:30~18:00	課題解決ワークショップ	理事と事務局職員それぞれで各自が抱えている課題を共有し、解決策を検討
19:00~21:00	懇親会	より交流が生まれやすくなるよう立食形式で実施。また、事例紹介のなかで真似したい事例を参加者が投票し、「バクリたい賞」を決定。次回開催地もバクリたい賞2位の仙台に決定した。（1位の恵み野は第5回開催地のため辞退）

2日目（1月23日） 参加者数：63名

時間	タイトル	内容
8:45~9:15	朝の挨拶体操	講師：リーフラス株式会社今林氏 接遇の観点から気持ちの良い挨拶の方法を学んだ。
9:15~13:00	LEGO®シリアスプレイ®メソッド SDGs de 地方創生カードゲーム	講師： LEGO®シリアスプレイ®メソッド・・・九産大商学部 間間教授 SDGs de 地方創生カードゲーム・・・SDGs推進ネットワークin九州 亀井氏 adapt next. 熊野氏 SDSGs de 地方創生カードゲームを実践、その前後にLEGOブロックを使ったファシリテーションを用い、さらに学びを深めていった
13:45~14:30	振り返りワーク	二日間の振り返りをグループワーク

(4)人材育成及び研修に係る事業

①まちづくりの学校「暮らしのつながり大学」

■ 事業概要

東区いきいきまちづくり協働提案事業醸成金を活用し「暮らしのつながり大学」をまちづくりの学校と位置づけ実施、あらたな地域の担い手創出を目的とした事業を実施しました。



■ 実施内容

実施日	テーマ	講師	内容	参加人数
10/18	つながりのある暮らし	Domani 中山氏	女性自立応援活動をどのように実施してきたかをテーマとして講演会を実施	5
11/1	自分新聞ワークショップ	九産大間間教授	新聞記事の中で参加者が期になる記事を抽出。自分だけの新聞作りのワークを実施	6
11/15	つながりの場の作り方	ビジョナリアル株式会社中村氏	中村氏の活動の履歴からどのようにして事業を企画してきたかをまなび、自分が実施したい活動をグループワーク	9
12/6	卒業展覧会の企画決めワーク		前回のワークで作成した企画を卒展のテーマとして、実現に向けて企画会議を実施	4
1/17	卒業展覧会の企画固めワーク		前回のワークで作成した企画を卒展のテーマとして、実現に向けて企画会議を実施	3
3/9	卒業式		コロナウィルスの影響で卒展が出来なかったが、これまでの経緯を振り返る卒業式を実施した	5

(4)人材育成及び研修に係る事業

②インターシッの受け入れなど人材育成事業

■ 事業概要

九州産業大学インターンシップ制度「BIS」の受け入れを実施しました。インターシッを受け入れることにより、学生の学びの場を提供しました。また、九州産業大学などの各大学各学部と連携し、産学連携を進め事業を推進していきました。

大学だけでなく地域の小・中学校などとも職場体験などの受け入れを実施し、連携を深めていきました。



講義

■ 実施内容

事業名	期間	学生の人数
九州産業大学 地域共創学科 地域づくり学科 プロデューサー入門協働講義	4/12、5/30 6/1、7/19	45

インターンシッ

事業名	期間	学生の人数
九州産業大学 商学部ビジネスインターンシッ「BIS」	8/10~12/17のうち23日間	1
香椎第三中学校 職場体験	9/30~10/1	2

(4)人材育成及び研修に係る事業

③職員研修

■ 事業概要

職員の知見の向上やスキル向上を狙いとして、様々な研修やセミナーなどに参加、また、他地域のまちづくり団体への視察など行い情報交換を行いました。



■ 実施内容

研修

内容	期間	場所	参加職員
JVCA研修	5/16	西南学院大学	目叶・大村
チーム運営を育むリーダーシップをめざす	7/14	久留米シティプラザ	大村
人材育成セミナー	7/29	福岡市商工会議所	目叶
宗像ローカルデザインアカデミー①新しい視点で「まち」をみよう	8/9	メイトム宗像	大村
宗像ローカルデザインアカデミー②企画は誰でもできる	8/22	メイトム宗像	大村
甲種新規防火管理者資格取得講習	12/16-12/17	福岡防災センター	大村
NPOマネジメント講座～労務と財務～	1/9	あすみん	本山
NPOマネジメント講座～ファンドレイジング～	1/23	あすみん	目叶
NPO法人会計力検定	2/6	第一よしみビル	目叶

視察

内容	期間	場所	参加職員
まちスポ鳥栖・基山フューチャーセンターラボ視察	10/9	まちスポ鳥栖 基山フューチャーセンターラボ	目叶・大村・本山・若林

(5)地域情報の収集・発信に係る事業

①地域情報の収集・発信

■ 事業概要

まちスポ福岡東周辺の公民館、自治協議会、および小・中・高校の連携を密に行い、地域情報の収集を行い、また、得た情報をまちスポ内の情報コーナーにて発信し、また、地域行事などに参加または取材を行った際には、SNSやWEBなどで発信を行い、地域との連携も広報していき、地域ぐるみで事業を推進していきました。



■ 実施内容

地域行事など取材回数	Facebook投稿回数
17回	17回

(5)地域情報の収集・発信に係る事業

②登録団体の広報支援

■ 事業概要

登録利用団体のチラシやポスターの配架、SNSなどでの情報発信、広報物作成など不得意な団体に、広報作成物を得意な団体に紹介するなど広報における活動支援を実施してきました。



■ 実施内容

項目	回数
登録団体などからの依頼	27回
Facebook投稿回数	27回

(6)パブリックスペース等の調査及び研究に係る事業

①暮らしに関する実態調査研究

■ 事業概要

当法人の活動の根拠となる地域における暮らしの実態把握として、「孤立」を定義している文献などを調査し、社会に置かれている「孤立」とはなにかという定義づけする調査を実施しました。

■ 実施内容

収集・調査に活用したリソース一覧	出典元
高齢者の社会的孤立と地域社会～「孤立」から「つながり」そして「支え合い」へ～	安心生活創造事業推進検討会
地域で孤立しない関係づくり～来住者が楽しく暮らせる地域を目指して～	地域活性化センター第30期全国地域リーダー活性塾 図司ゼミ発表論文
高齢者の社会的孤立に関する主要な知見と今後の課題	日本福祉大学社会福祉学部 斉藤 雅茂准教授論文
日本の子供の貧困に関する先行研究の収集・評価	内閣府 平成28年度子供の貧困に関する新たな指標の開発に向けた調査研究 報告書
障害者の社会的孤立とその対応に関する文献検討	福祉社会開発研究センター客員研究員 筑波大学 大村 美保助教レポート
社会的孤立の解消へ 日本の政策に必要なこと	みずほ情報総研 2018年の寄稿
子どもの孤立と子どもの貧困	NPO法人PIECES WEBページ
孤立と自殺	社会と倫理第33号 平野 孝典氏寄稿
緩やかなつながりにより 社会的孤立を防ぐ地域づくり	兵庫県県民生活審議会
地域における孤立化を防ぐつながりづくり～コミュニティ・カフェを中心に～	愛媛大学法文学部総合政策学科 宇都宮 千穂准教授 レポート
孤立ゼロプロジェクト	東京都足立区 地域のちから推進部絆づくり担当課
社会的孤立の状況（OECD諸国の比較）	本川 裕氏（統計データ分析家） 社会実情データ図録 WEBページ
単身高齢者の増加と社会的孤立の回避	明治安田総合研究所 調査研究・レポート

(7)災害に関する緊急支援および復興支援に係る事業

①災害復興支援及び防災意識啓発

■ 事業概要

当法人地域は幸い被災した事案は発災しませんでした。が、東北大震災における復興支援を実施しました。また、将来起こり得る災害に対して、普段の暮らしの中でも常に「備災」を心掛けておくことで、被災時に罹災範囲が減災することを市民にも啓発する事業を行いました。



■ 実施内容

事業名	期間など	講師や協働団体など	参加人数
3.11 東日本大震災から学ぶ自然災害と防災写真展・東北特産品即売会 火を使わない防災食調理実演美食会	7/14	希望のあかりプロジェクト 釘子部屋 釘子明氏 博多あんあんリーダー会東支部	142
3.11 東日本大震災から学ぶ自然災害と防災写真展	7/15~7/30	希望のあかりプロジェクト	400

(8)法人運営

①安定した運営基盤の構築 ②会議などの業務③会員に対する業務

④経理などの業務⑤労務管理などの業務⑥総務関連の業務

■ 事業概要

認定NPOの取得に向けて安定した運営を図るため、NPOのネットワークを活用して日々の運営に取り組みました。また情報共有を図る会議体（事務局会議・運営会議）を設定しました。1月には賛助会員の募集を開始し、また、カウンタ受付ーにも募金箱を設置するなど広く市民から寄付を募る仕組みづくりにも着手しました。経理などの業務は税理士法人近未来と契約し、決算処理にみならず、通常業務における経理処理について支援を受け適正な財務管理を行うことが出来ました。就業規則の整備なども行い、職員が適切に勤務できる環境も整えました。

■ 実施内容

会議

会議名	開催回数・期間
総会	4/16
理事会	4/16・10/29・3/18

会議名	開催回数・期間
運営会議	9回
事務局会議	23回

会員数

会員種別	人数
正会員	10
賛助会員(団体)	5
賛助会員(個人)	13

